

高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第8週（2月20日～2月26日）

★ お知らせ

○インフルエンザB型に注意して！

定点医療機関からの報告が県全体で定点当たり前週 22.00 から 14.71 に減少したが、まだ注意報値(10.00)を超えている。また、県内のインフルエンザ迅速検査の報告ではA型が主流だが、B型の報告が増加しておりA型とB型の両方に感染することが考えられるため、今後注意が必要である。

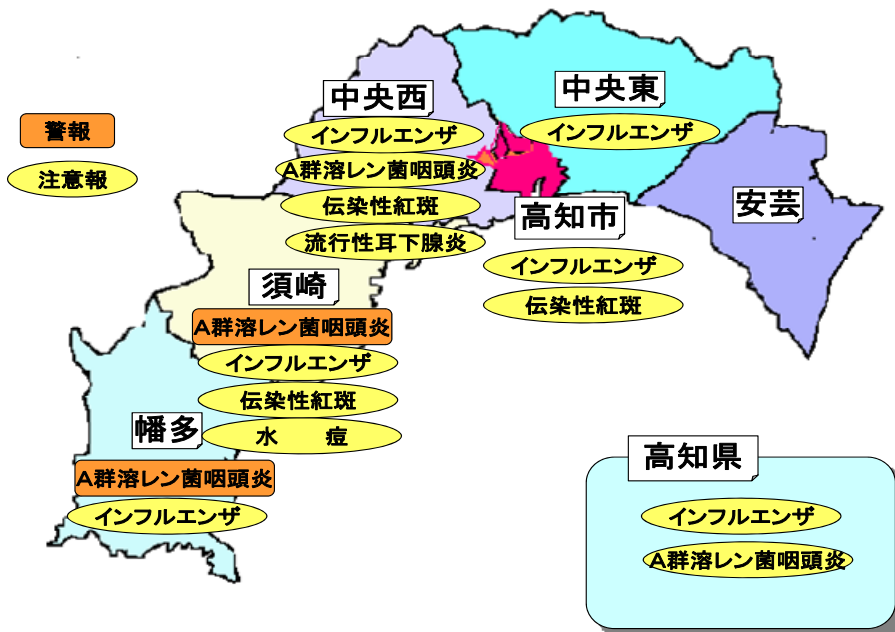
引き続き手洗いやうがいの励行とともに、咳エチケットを心がける必要がある。

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↘	14.71	全ての保健所で減少し、安芸は注意報値を下回る。安芸、中央東、高知市ではB型の割合が増加しており、今後の動向に注意が必要。
感染性胃腸炎	→	5.27	中央東、中央西、幡多では増加となる。流行のシーズンなので注意が必要。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	2.53	中央東、高知市、須崎、幡多で増加となる。須崎、幡多では、警報値を超える。流行のシーズンなので注意が必要。
RSウイルス感染症	↘	1.37	安芸、中央東、高知市、幡多で減少する。流行のシーズンなので注意が必要。
水痘	↗	1.03	須崎、高知市、中央東で増加し、須崎では注意報値となる。流行のシーズンなので注意が必要。

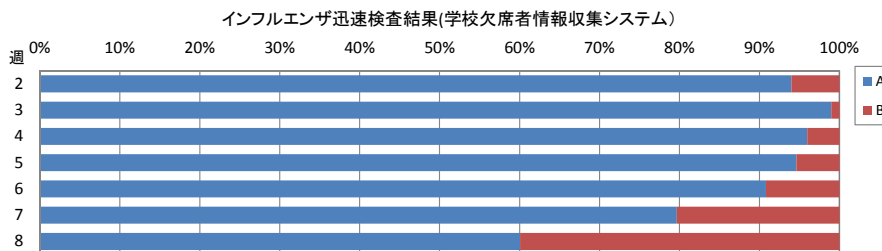
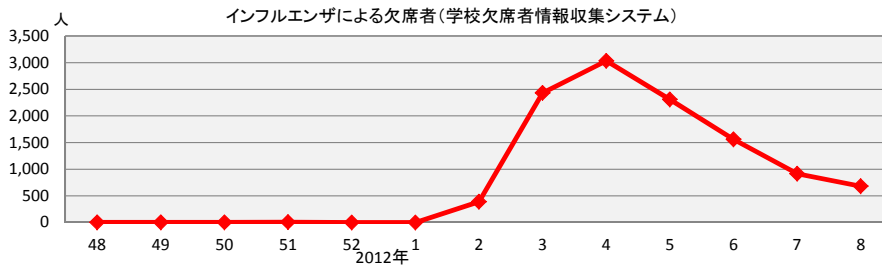
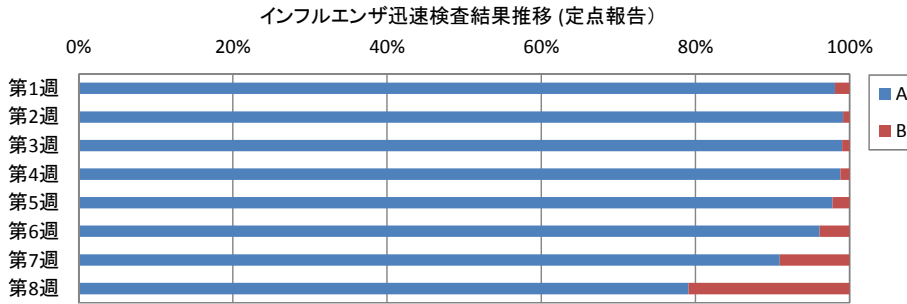
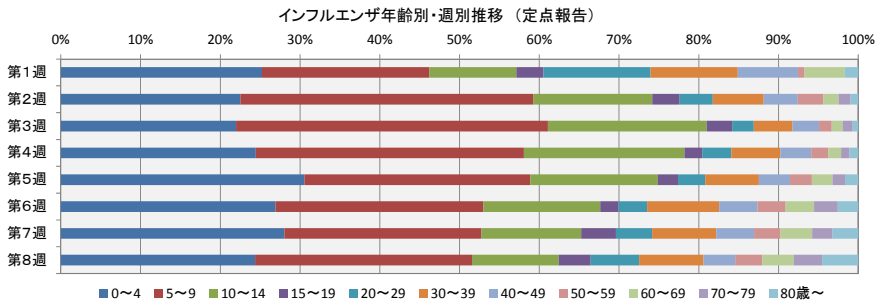
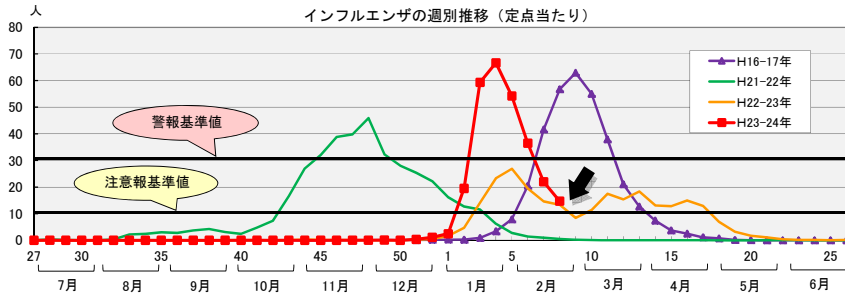
★ 地域別感染症発生状況



★ 気をつけて！

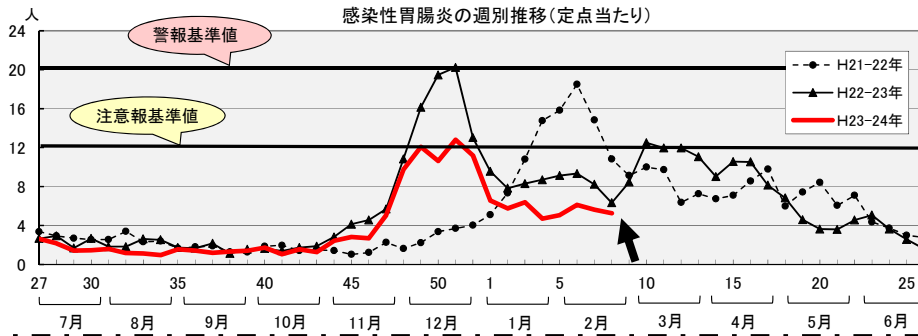
○インフルエンザ：14.71（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 14.71 と前週の 22.00 より減少した。安芸 5.50、中央東 13.27、高知市 18.81、中央西 18.60、須崎 12.25、幡多 11.88 と、全ての保健所で減少した。迅速検査では定点医療機関及び学校欠席者情報収集システムともに B 型の報告が増加している。また、定点医療機関からの年齢別報告では、特に高齢者の割合が増加しているので注意が必要である。



○感染性胃腸炎：5.27 （注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 5.27 と前週の 5.63 より減少したが、中央東 5.86、中央西 7.00、幡多 4.60 と保健所によって増加している。前年は同時期から急増しており注意が必要である。



★ 病原体検出情報

前週搬入

検出週	臨床診断名	年齢	性別	患者市町村名	保健所	ウイルス、細菌の検出状況	検出日
8	百日咳	4	女	四万十町	高幡	Mycoplasma pneumoniae	2/23

★ インフルエンザ迅速検査結果（第6週）

保健所	A	B	A+B
安芸	9	13	
中央東	94	42	
高知市	211	73	
中央西	86	7	
須崎	43	2	1
幡多	76		
計	519	137	1

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	4	22	90歳代(女)、40歳代(男)、70歳代(男)、70歳代(女)	高知市

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	アデノウイルス扁桃炎 1例 (2歳女)
中央東	早明浦病院小児科	感染性胃腸炎、B型インフルエンザ、溶連菌感染症 増多
	あけぼの小児クリニック	ロタウイルス胃腸炎 1例 (3歳)
高知市	細木病院小児科	ノロウイルス 1例 (10歳女) ロタウイルス 1例 (1歳男)
	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 3例 (6歳、10歳、11歳男) 帯状疱疹 2例 (8歳、22歳男)
中央西	くぼたこどもクリニック	溶連菌感染症 1例 (6歳女) 伝染性紅斑 1例 (2歳男)
	日高クリニック	マイコプラズマ肺炎 1例 (12歳男)
須崎	もりはた小児科	カンピロバクター腸炎 1例 (2歳男) マイコプラズマ肺炎 1例 (4歳女)
幡多	さたけ小児科	マイコプラズマ感染症 2例 (1歳男、2歳女)

全国情報

第6週 (2/6～2/12)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核337例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症4例、腸チフス1例、パラチフス1例

4類感染症：E型肝炎2例、A型肝炎1例、つつが虫病6例、デング熱2例マラリア1例、レジオネラ症11例（肺炎型11例）

5類感染症：アメーバ赤痢15例、急性脳炎6例、クリプトスポリジウム症1例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、後天性免疫不全症候群16例、ジアルジア症1例、梅毒13例、風しん2例、麻しん13例

報告遅れ：細菌性赤痢3例、E型肝炎1例、デング熱3例、急性脳炎2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例

◆インフルエンザ

インフルエンザ (Influenza) は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。典型的な発症例では1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱(38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。

インフルエンザの主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている。感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生の徹底が重要であると考えられるが、たとえインフルエンザウイルスに感染しても、全く無症状の不顕性感染例や臨床的にはインフルエンザとは診断し難い軽症例が存在する。従って、特にヒト・ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においてインフルエンザの集団発生をコントロールすることは困難であると思われる。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2011年第42週以降増加が続いていたが、2012年第6週は40.34(報告数198,910)となり、前週の42.62よりも減少した。都道府県別では大分県(60.88)、石川県(53.92)、岩手県(52.63)、宮崎県(52.15)、鹿児島県(52.09)、埼玉県(50.04)、秋田県(50.00)、千葉県(49.72)の順となっている。30の都府県で前週よりも減少がみられている。定点医療機関からの報告をもとに、定点以外を含む全国の医療機関をこの1週間に受診した患者数を推計すると約201万人(95%信頼区間:183～219万人)(暫定値)と前週の推計値(約211万人)よりも減少した。また、2011年第36週以降これまでの累積の推計受診者数は約810万人(95%信頼区間:780～840万人)(暫定値)であり、年齢群別では5～9歳約212万人、10～14歳約133万人、0～4歳約122万人、30代約85万人、40代約62万人、20代約54万人の順であり、70歳以上は約36万人(以上全て暫定値)であった。2011年第36週～2012年第6週までに国内では2,501検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が6件(0.2%)、AH3亜型(A香港型)2,184件(87.3%)、B型311件(12.4%)とAH3亜型が大半を占めている状態に変わりはないものの、B型の割合が徐々に増加してきている。

2012年第6週のインフルエンザの定点からの報告数は多くの地域で減少がみられたものの、北海道、東北、北関東、九州ではまだ増加がみられている地域もある。引き続きインフルエンザの発生動向に対しては注意が必要である。

咳エチケットを守りましょう！

- 咳やくしゃみなどの呼吸症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。
 - 咳やくしゃみをするときは、ハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。
 - 使用したティッシュなどは、ゴミ箱に捨てましょう。
 - 咳やくしゃみをした後は、石けんを使用して、よく手を洗いましょう。
-

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第8週 平成24年2月20日(月)～平成24年2月26日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第8週						計	前週	全国(7週)	高知県(8週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				H24/1/2～H24/2/26	H24/1/2～H24/2/19
インフルエンザ	インフルエンザ		22	146	301	93	49	95	706 (14.71)	1,056 (22.00)	174,871 (35.44)	13,217 (275.35)	929,404 (188.63)
小児科	咽頭結核熱				1				1 (0.03)	9 (0.30)	776 (0.25)	18 (0.60)	5,165 (1.64)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	7	11	10	10	35	76 (2.53)	74 (2.47)	7,411 (2.36)	407 (13.57)	41,977 (13.37)	
	感染性胃腸炎	12	41	52	21	9	23	158 (5.27)	169 (5.63)	23,311 (7.41)	1,366 (45.53)	188,426 (60.01)	
	水痘		6	11	2	4	8	31 (1.03)	24 (0.80)	4,739 (1.51)	291 (9.70)	38,700 (12.32)	
	手足口病							()	()	339 (0.11)	9 (0.30)	3,541 (1.13)	
	伝染性紅斑	1	1	14	4	3	3	26 (0.87)	14 (0.47)	512 (0.16)	181 (6.03)	4,816 (1.53)	
	突発性発疹		3	6	1	1	2	13 (0.43)	13 (0.43)	1,427 (0.45)	89 (2.97)	10,215 (3.25)	
	百日咳				1			1 (0.03)	3 (0.10)	55 (0.02)	13 (0.43)	375 (0.12)	
	ヘルパンギーナ							()	1 (0.03)	51 (0.02)	8 (0.27)	368 (0.12)	
	流行性耳下腺炎		6	5	3		2	16 (0.53)	16 (0.53)	1,603 (0.51)	178 (5.93)	11,793 (3.76)	
RSウイルス感染症	2	3	15	6	2	13	41 (1.37)	54 (1.80)	1,335 (0.42)	468 (15.60)	13,292 (4.23)		
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	16 (0.02)	()	65 (0.10)	
	流行性角結膜炎							()	2 (0.67)	411 (0.60)	7 (2.33)	2,732 (4.04)	
基幹	細菌性髄膜炎							()	2 (0.29)	8 (0.02)	3 (0.43)	56 (0.12)	
	無菌性髄膜炎							()	()	6 (0.01)	1 (0.14)	86 (0.18)	
	マイコプラズマ肺炎			1				1 (0.14)	3 (0.43)	387 (0.84)	24 (3.43)	2,931 (6.30)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							()	()	14 (0.03)	()	86 (0.18)	
計(小児科定点当たり人数)	40 (14.50)	213 (22.85)	417 (29.26)	141 (34.59)	78 (26.75)	181 (29.08)	1,070 (26.80)		217,272	16,280 (376.28)	1,254,028		
前週(小児科定点当たり人数)	90 (29.25)	216 (22.23)	534 (36.40)	205 (48.61)	118 (35.25)	277 (41.98)		1,440 (34.56)					

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第8週						計	前週	全国(7週)	高知県(8週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				H24/1/2～H24/2/26	H24/1/2～H24/2/19
インフルエンザ	インフルエンザ		5.50	13.27	18.81	18.60	12.25	11.88	14.71	22.00	35.44	275.35	188.63
小児科	咽頭結核熱				0.09				0.03	0.30	0.25	0.60	1.64
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	1.00	1.00	3.33	5.00	7.00	2.53	2.47	2.36	13.57	13.37	
	感染性胃腸炎	6.00	5.86	4.73	7.00	4.50	4.60	5.27	5.63	7.41	45.53	60.01	
	水痘		0.86	1.00	0.67	2.00	1.60	1.03	0.80	1.51	9.70	12.32	
	手足口病									0.11	0.30	1.13	
	伝染性紅斑	0.50	0.14	1.27	1.33	1.50	0.60	0.87	0.47	0.16	6.03	1.53	
	突発性発疹		0.43	0.55	0.33	0.50	0.40	0.43	0.43	0.45	2.97	3.25	
	百日咳				0.33			0.03	0.10	0.02	0.43	0.12	
	ヘルパンギーナ								0.03	0.02	0.27	0.12	
	流行性耳下腺炎		0.86	0.45	1.00		0.40	0.53	0.53	0.51	5.93	3.76	
RSウイルス感染症	1.00	0.43	1.36	2.00	1.00	2.60	1.37	1.80	0.42	15.60	4.23		
眼科	急性出血性結膜炎									0.02		0.10	
	流行性角結膜炎								0.67	0.60	2.33	4.04	
基幹	細菌性髄膜炎								0.29	0.02	0.43	0.12	
	無菌性髄膜炎									0.01	0.14	0.18	
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.14	0.43	0.84	3.43	6.30	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.03		0.18	
計(小児科定点当たり人数)	14.50	22.85	29.26	34.59	26.75	29.08	26.80			376.28			
前週(小児科定点当たり人数)	29.25	22.23	36.40	48.61	35.25	41.98		34.56					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869